



岩木川水系 馬淵川水系 渇水情報連絡会臨時会を開催



～今冬の少雪傾向による渇水に備え、 今後の状況を注視しながら関係機関の連携を確認～

今冬の少雪傾向を踏まえ、早い段階で関係機関と情報共有を行うため、令和6年3月22日(金)、岩木川水系および馬淵川水系の各渇水情報連絡会臨時会を開催しました。

現時点では河川流況、ダム流入量ともに平年と比較して顕著な変化は見られないものの、岩木川水系及び馬淵川水系では、春先の水利用の多くを融雪水に依存しているため、少雪傾向である今年は、水利用や河川環境への影響が懸念される状況にあります。

会議では、気象の状況、各ダムの貯水状況などの報告があり、現時点では、5月の農業用水の需要が増える時期に大きな影響はないと予想されるが、今後の降雨状況によっては渇水が懸念されることから、今後の状況を注視しながら関係機関が連携していくことを確認しました。